

8月9日：買いが広がり、VN 指数は反発

幅広いセクターの大型株が買われ、ベトナム株は上昇した。

ホーチミン市場のVN 指数は1.37%高の1,359.86ポイントで取引を終えた。

騰落別では271銘柄が上昇し、97銘柄が下落した。

同指数は先週2.1%下げている。

出来高は回復基調にあり、売買高は6億8,840万株、売買代金は約22兆6,000億ドン（9億8,200万米ドル）だった。

VN30 指数は1.42%高の1,497.83ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、26銘柄が上昇、3銘柄が下落、1銘柄が変わらずだった。

SSI 証券 (SSI) は5%上昇し、値上がり寄与度でトップとなった。

ビンホームズ (VHM)、ベトナムゴム工業グループ (GVR)、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、ホアファットグループ (HPG)、カンディエン不動産 (KDH)、ビンコムリテール (VRE) も、それに続いた。

農薬関連銘柄もマーケットの上昇を支えた。

ラムタオ化学肥料 (LAS)、ペトロベトナム化学肥料 (DPM)、ペトロベトナム・カムウ肥料 (DCM)、南部肥料 (SFG) は全てストップ高をつけた。

業種別では、全25業種のうち23業種が上昇した。

証券セクターは4%上昇した。プラスチック化学セクターも3%を超える上昇となった。ヘルスケア、機械設備メーカーもそれぞれ2%高と買われた。

「VN 指数は回復したが、出来高は前日と比べ増え、さらに直近50日間の平均値を上回った。これは投資家が急速な株価回復の中で、短期的な利益確定売りを狙っていることが考えられる」（ベトドラゴン証券）

「VN 指数は引き続き、利益確定売りが出る場面も予想される」（同証券会社）

「投資家は一度自身のポートフォリオを見直すのが良い。そして短期的な利益を取るの
が良い」（同証券会社）

ハノイ市場の HNX 指数も 1.6%高の 330.68 ポイントで引けた。
売買高は 3 兆 4,000 億ドンで、売買代金は約 1 億 3,700 万株だった。
同指数は先週 3.3%下落していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。